

令和7年度 第2回半田市介護保険運営協議会 会議次第

日 時：令和8年3月25日（水）

13時30分～15時00分

場 所：半田市役所 大会議室

1 はじめに

(1)委員の変更及び次期委員について【資料1】

2 議事

(1)令和7年度専門部会実施報告【資料2】

(2)半田市地域診断シートについて【資料3】

(3)健診結果からみる高齢者の健康状況【資料4】

3 報告

半田市高齢者保健福祉計画第10期介護保険事業計画【資料5】

①高齢者実態調査

②在宅介護実態調査

4 その他

【次回開催予定】令和8年6月4日（木）13時30分～



## 第13期半田市介護保険運営協議会委員名簿

番号	新再	氏名	所属団体等	役職等	選出区分	地密部会	包括部会
1	新	ちゆうじょう たけひで 中條 武秀	半田市医師会	会長	関係機関代表者	-	-
2	新	むらい ゆうすけ 村井 裕介	半田歯科医師会	専務理事	〃		○
3	再	はっとり さとし 服部 聡	知多薬剤師会	会長	〃	○	
4	新	ふじえだ かい 藤條 開	半田市介護認定審査会	会長	〃	○	
5	再	さかきばら はじめ 榊原 肇	半田市社会福祉協議会	会長	〃		○
6	新	ふるせ まさひと 古瀬 正仁	半田市民生委員児童委員協議会	成岩地区会長	〃	○	
7	新	さかきばらまつなり 榊原 松成	半田市老人クラブ連合会	会長	〃	○	
8	再	はやし ゆたか 林 豊	認知症の人と家族の会 愛知県支部	世話人	〃		○
9	再	かとう ひろし 加藤 博史	半田市介護予防・生活支援協議会	委員	〃		○
10	再	もりかわ たけひこ 森川 武彦	知多中・南部居宅サービス事業者連絡会	施設代表	〃		○
11	新	いしざわ しんご 石澤 慎悟	知多中・南部居宅サービス事業者連絡会	在宅代表	〃	○	
12	再	やまざき ひでかず 山崎 秀和	半田市居宅介護支援事業所連絡協議会	会長	〃		○
13	新	いしい みき 石井 実希	地域訪問看護ステーション協議会	会員	〃		○
14	再	いわはし ひらたけ 岩橋 平武	半田市シルバー人材センター	事務局長	〃		○
15	再	いとう だいすけ 伊藤 大介	日本福祉大学 社会福祉学部	講師	学識経験者		○
16	新	やまざき ちか 山崎 千佳	愛知県半田保健所 健康支援課	課長	関係行政機関職員	○	
17	新	オガサワラ ジュン 小笠原 潤	半田公共職業安定所	所長	関係行政機関職員		○
18	再	サカキバラ かおる 榊原 かおる	一般公募	-	市民の代表	○	
19	再	エグチ スズコ 江口 澄子	一般公募	-	〃		○
20	新	ニイノ 新貴 ゆかり	一般公募	-	〃		○

※ 敬称略、順不同

「新」・・・新任委員 「再」・・・第13期からの再任委員

委嘱期間:令和6年6月26日から令和8年6月25日

○第14期半田市介護保険運営協議会委員について

- ・ 第13期委員 委嘱期間の変更  
令和6年6月26日から令和8年4月30日
- ・ 第14期委員 委嘱期間  
令和8年5月1日から令和10年4月30日
- ・ 選出団体へ推薦依頼及び市民委員公募（令和8年4月10日まで）

## 令和 7 年度地域包括ケアシステム推進部会 実施報告

## 1. 会議日程等

「介護人材の確保・介護人材の定着」をテーマとして 3 回部会を開催し、事業内容等の協議及び進捗管理を実施。

第 1 回 令和 7 年 7 月 3 0 日（水）14 時 00 分～15 時 30 分

第 2 回 令和 7 年 1 1 月 6 日（木）14 時 00 分～15 時 30 分

第 3 回 令和 8 年 2 月 4 日（水）14 時 00 分～15 時 30 分

## 2. 活動報告

## (1) 介護人材の確保〈令和 7 年度事業実施報告〉

## ①お仕事ファイル

将来の職業選択に向け、小中学生を対象として、介護の仕事を知り体験する機会つくるもので、図書館と連携し夏休みに実施。

日時：令和 7 年 8 月 6 日（水）10 時 30 分～12 時 00 分

場所：半田市立図書館 視聴覚室

参加：小学生 18 名、保護者 8 名

内容：認知症について、介護の仕事・職種紹介、

高齢者体験（車いす、高齢者体験キット）、介護体操、関連書籍紹介

## ②事業所意見交換会「ケアワーカー'S コネクト」

介護人材の確保等、共通の課題を解決するため、事業者・ハローワーク・市の三者で連携して研修や情報交換を行うもので、年 3 回開催。

第 1 回 令和 7 年 8 月 2 2 日 10：00～12：00 （参加：4 事業所）

テーマ：改正育休・介休法を学ぶ！？

第 2 回 令和 7 年 1 1 月 2 1 日 10：00～12：00 （参加：6 事業所）

テーマ：介護のヒントを発見！事業所見学ツアー

第 3 回 令和 8 年 2 月 1 3 日 10：00～12：00 （参加：4 事業所）

テーマ：知って安心、使ってお得補助金制度

## ③認知症理解促進イベント「はんだ認知症キラキラオレンジフェス 2025」

9 月のアルツハイマー月間に合わせて、認知症についての関心を高め正しく知るためのイベントに出展し、介護の仕事及び介護事業所紹介、介護相談等を実施。

日時：令和7年9月28日（土）10時00分～13時00分

場所：瀧上工業雁宿ホール 講堂

内容：介護事業所紹介（パネル展示）、レク体験（米粘土、あみぐるみ）、介護相談

#### ④求職者向け事業所ツアー

市内事業所と求職者をつなぐため、複数事業所を見学するツアーを開催。

日時：令和8年2月17日（火）13時00分～16時00分

場所：乙川地区にある3事業所（メディアライフ、宏友会、ソレイユ半田）

参加：14名（内9名資格あり）

内容：各施設のサービス説明、スタッフによる現場紹介・質疑応答

#### ⑤広報、交流事業

##### ○事業所紹介パネル展示

介護の魅力をPRするとともに介護を身近に感じてもらうため、介護の仕事、介護事業所の紹介パネルを展示。

実施：11月クラシティ3階、12月半田市役所

##### ○はんだジュニア健康マイレージ W チャンス

健康課の実施する子ども向け事業「はんだジュニア健康マイレージ」に参加。夏休みに小学生が「早寝早起き」等の目標にチャレンジし、達成者へのプレゼント企画として施設紹介及び交流イベントを提供。

日時：令和7年11月1日（土）10時00分～12時00分

場所：特別養護老人ホーム瑞光の里

参加：10家族

内容：焼き芋フェス

入居者様、施設職員と一緒に楽しむ、サツマイモ収穫、芋版づくり、焼き芋。

##### ○介護のお仕事のぞきませんか??～椎の木福祉会に聞く介護職のリアルな毎日～

介護の仕事や魅力を多くの方に知っていただくため、特別養護老人ホームにて施設紹介交流会を実施。

日時：令和8年1月24日（土）10時00分～12時00分

場所：特別養護老人ホーム瑞光の里緑ヶ丘

内容：仕事紹介、施設見学、スタッフとの座談会

## 【令和8年度方向性】

- ・子どもや若者を対象とした介護の仕事紹介、体験事業
- ・求職者へ直接アプローチする事業
- ・イベント出展、講座等による広報

## (2) 介護人材の定着〈令和7年度事業実施報告〉

### ①ケアマネジャーの役割と業務ちらし

ケアマネジャーの業務外支援が課題となる中、契約時等にケアマネジャーの役割を説明する資料としてチラシを作成し、利用を開始。

### ②医療・介護のお仕事 HOT 休憩室

現在働いている人材の定着のため、長く仕事を続けられる環境・体制づくりとして開催。現場で抱える悩みや課題を共有することで、解決の糸口や選択肢を増やすとともに、横のつながりをつくる。

日時：令和7年11月25日（火）14時00分～15時30分

場所：半田市役所

参加：28名

内容：現状及び課題共有

グループワーク（利用者本人又は家族との関係での悩みごと、解決方法等の共有）

## 【令和8年度方向性】

- ・課題共有、スキルアップ
- ・事業所間の連携深化、顔の見える関係づくり

# 夏休みは 図書館へ行こう！

～聞いてみよう・体験してみよう～ お仕事ファイル第31回

お年寄りや体の不自由な人の  
手助けをするしごとについて  
みんなで教えてもらおう！

## かいご 介護のしごと



◇日時 8月6日（水）10時30分～12時

◇対象 小学生～中学生（保護者の同伴可）

◇定員 40名（事前申込制 先着順）

◇会場 半田市立図書館 2階 視聴覚室

◇講師 医療法人 宏友会

◇申込方法 7月10日（木）8時30分より

電話または申請フォームにて



各回定員5社

# 事業所

# ケアワーカー'sコネクト ～本音で意見交換会～ in半田

## 市役所

## ハローワーク

**事業所、市役所、ハローワーク** 3者の意見交換の場を作ります！

「従業員募集しても応募がなくて…」 「採用してもすぐ辞めちゃうんだけど、どうして？」  
「こんな支援施策があったらいいのに」 「助成金って、どうすればもらえるの？」

日々、様々なお悩みは尽きないと思います。

頭を振り絞っていろいろ考えても、いいアイデアが浮かばないこともあると思います。

でも、事業所のみなさん、市役所、ハローワークで力を合わせればきっと解決出来るはず！  
気軽につながって、自由でざっくばらんな意見交換しませんか？

併せて、外部講師やハローワーク職員によるお役立ち講座も行います。  
ご期待ください！！

※ 申込期限は開催日時の前日まで。  
(応募多数の場合は抽選とさせていただきます。)  
※ 当日のご参加は1社あたり原則1名まで。

第2回のお申し込み  
はコチラから



	開催日時	会場	お役立ち講座テーマ
第1回	令和7年8月22日 10:00～12:00	半田市役所 多目的ルーム1	改正育休・介休法を 学ぶ！?
第2回	令和7年11月21日 10:00～12:00	半田市役所 会議室403	事業所見学会 (地域密着型通所介護)
第3回	令和8年2月13日 10:00～12:00	半田市役所 多目的ルーム1	知って安心、使ってお得 補助金制度(仮)

お問い合わせ先：半田市役所 福祉部 高齢介護課 0569-84-0649  
ハローワーク半田 人材マッチング企画部門 0569-55-3144



# はんだ認知症 キラキラオレンジフェス2025



～いつまでも、私らしく、いきいきと～

9月は世界アルツハイマー月間です。誰でも認知症になる可能性はあります。半田市では、認知症について関心を持ち、正しく知るためのイベントを開催します。今年は、「認知症の予防について」「認知症になっても自分らしく過ごす」をテーマに開催します！

日時 令和7年9月28日(日) 10時00分～13時00分  
※認知症サポーター養成講座は9時30分～11時00分

【問い合わせ】  
健康課 ☎84-0662

会場 瀧上工業雁宿ホール 1階 講堂、2階 第1・第2会議室

## ★ブース紹介★

(2階 第1・第2会議室)

### 9時30分～11時00分 認知症サポーター養成講座

認知症の方とご家族を地域で見守り支える「認知症サポーター」になりませんか？

事前申し込みが必要です。  
お申込みは右のQRコード、  
または健康課まで！

QR

(1階 講堂 舞台ブース)

### 11時10分～11時55分 「認知症予防講座」

認知症の正しい知識、認知症予防改善に役立つ学習療法を学びます。  
講師：株式会社 公文教育研究会 学習療法センター

### 12時00分～12時25分 「コグニサイズしよう！」

認知機能と運動を組み合わせた認知症予防のためのエクササイズが体験できます。  
協力：半田市健康づくり連絡協議会

(1階 講堂 体験ブース)

### 10時00分～13時00分 「プラチナカフェについて知ろう！」

プラチナカフェって何？市内に8か所ある認知症カフェを紹介！  
先着100名！コーヒーまたはお茶を1杯無料でご提供します♪



他にも！！

市内介護施設や  
事業所を紹介！！  
介護保険サービスの  
相談もできます

無料健康チェック！  
血管年齢や骨密度を  
測ってみませんか？

認知症予防に！  
1日の野菜摂取量  
手ばかり体験

スタンプラリーもやっています！！

★3つ以上のブースに参加すると先着100名くじ引きに挑戦できます♪

★さらに、会場にオレンジ色のものを身に着けてきた方はもう1回くじ引きに参加できます！

オリジナルエコバックなどの素敵な景品が当たるかも！？

参加  
無料

# 半田市

# 介護事業所 見学ツアー

第1弾

職場の雰囲気やお仕事内容など  
一緒に見学しませんか？



## 令和8年2月17日(火)

13:00~16:00 (半田市役所1階多目的ルーム 12:50集合)

**対象** 福祉や介護・看護の仕事に興味があり、  
半田市内で働いてみたい方  
(資格がなくても大丈夫です!)

**定員** 10名(先着順)

**申込み** ハローワーク半田窓口または電話にて



どんな  
仕事内容なの？

資格って  
必要なの？

仕事とプライベート  
との両立は可能なの？

そんな“気になる”を知ることが  
できるのがこのツアーです!

### 見学事業所

- ・在宅総合センター メディライフ  
(通所リハビリテーション)
- ・医療法人 宏友会  
(介護老人保健施設・グループホーム)
- ・ソレイユ半田  
(ショートステイ・デイサービス)

※各事業所45分  
※事業所等の車で移動します

※当日はマスクの着用をお願いします。体調がすぐれない方は参加をお控えください。  
※動きやすい服装でお越しください。

○お問い合わせ先  
ハローワーク半田  
人材マッチング企画部門  
半田市宮路町200番地の4  
☎ 0569-55-3144

○主催 半田市高齢介護課

○協力 介護のしごと魅力PR会議

広報・交流事業 実施報告

事業所紹介パネル展示の様子

(11月クラシティ3階での様子) ※11月11日介護の日に合わせて開催



(12月市役所1階での様子)



はんだジュニア健康マイレージ W チャンス (椎の木福祉会：焼き芋フェスの様子)



介護のお仕事のぞきませんか？？ **好評につき第3弾！！**

# NGなしで答えます！

## ～椎の木福祉会に聞く介護職のリアルな毎日～

椎の木福祉会は、半田市で唯一の特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人です。  
介護のお仕事って、毎日どんなふうなの？お給料はいくら？  
気になることを、NGなしの座談会でたくさん質問できます！！  
施設見学では、予想を裏切るカラフルな空間が見られるかも。ぜひ、ご参加ください。

2026年1月24日(土)

時間：10時から12時  
(施設見学・職員との座談会含む)

会場：特別養護老人ホーム 瑞光の里 緑ヶ丘

講師：社会福祉法人 椎の木福祉会  
(半田市企業ゲストティーチャー)

参加無料  
定員20名  
中学生以上

### お申込み・注意事項

- ・1月9日(金)までに申込フォーム(QRコード)又はメールでお申込みください。
- ・メールの場合は、本文に氏名・年齢・電話番号・質問したいことをご記入ください。  
メール申込先：shougai@city.handa.lg.jp
- ・受講案内は1月中旬にメールでお送りいたします。
- ・申込多数の場合は抽選となります。
- ・内容は昨年度と同様です(会場及び座談会の内容は異なります)。

Shinoki  
Fukushikai



申込フォーム

### 昨年度参加された方の感想 (アンケートより)

実際の現場を見られたので、  
どんな様子なのか  
よくわかってとてもよかった。

本日担当していただ  
いた方が存在する限り  
被介護生活も暗いもの  
ではないと思いまし  
た。

内容の濃いお話が  
聞けてよかった。



社会福祉法人 椎の木福祉会  
特別養護老人ホーム 瑞光の里 緑ヶ丘



HP

インスタグラム





# ケアマネジャーの役割と業務

## ケアマネジャー（介護支援専門員）とは？

介護保険制度に基づき、介護を必要とする方が、できる限り自立した生活を送ることができるよう、

適切にサービスを利用できるようにサポートすることが、ケアマネジャーの役割です。

## ケアマネジャーの業務内容



### ケアプラン（居宅サービス計画）の作成

ケアプランとは、介護を必要とする方が適切な支援を受けながら、自立した生活を送るための介護サービスの計画書です。具体的には、ご本人の心身の状態や生活環境に応じて、どのようなサービスを、いつ、どのくらい利用するかをまとめたものです。

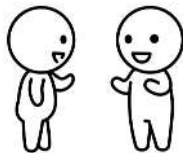
### サービス事業者等との連絡調整

ケアマネジャーは、自治体やサービスを提供する事業者とご本人の間に入って、連絡や調整を行います。

入院した場合には、医療機関とも連携して退院後に必要となる介護サービスの調整を行います。

### 定期的な訪問

生活の様子や体調などを確認するため、定期的にご本人宅を訪問します。必要に応じてケアプランの見直しを行います。



### サービス担当者会議の開催

サービス担当者会議とは、要介護認定を受けたご本人のケアプランを適切に作成・実行するために開かれる会議です。

この会議は、ケアマネジャーを中心に、支援に関わる専門職、ご本人やその家族も交えて話し合います。

### 介護保険サービスの提案

ご本人の状況や意向をふまえた介護保険サービスの情報を提供します。

ケアマネジャーは、基本的に居宅サービスの利用支援を行います。ご本人が施設への入所等を検討している場合は施設入所について相談を受けます。

### 給付管理業務

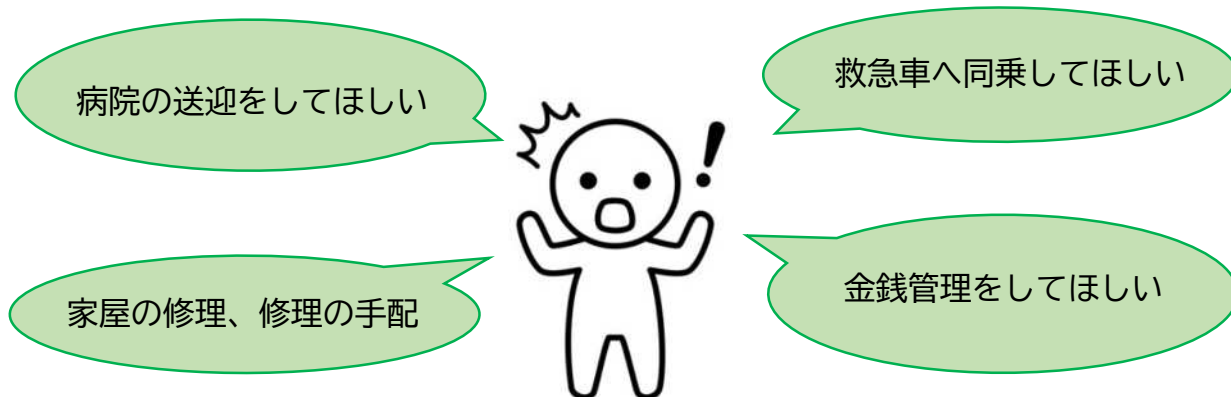
介護保険サービスを利用した際の介護給付の管理を行います。

毎月、ご本人のサービス利用状況を確認し、給付に必要な事務手続きを行います。

## ケアマネジャーのできないこと

ケアマネジャーの業務は、介護保険サービスを適切に利用できるようにサポートすることです。

以下のような、介護保険以外のお困りについては、ご相談にのり、他の機関へつなげます。



内容	対応例
<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋の片付け・ゴミ出し</li> <li>・買物などの家事支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自費サービス、NPO 団体、ボランティア団体等の利用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院の送迎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護タクシー等の利用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・預貯金の引出、振込、財産管理</li> <li>・福祉サービス等の支払い手続き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活自立支援事業や成年後見制度の利用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院中・入所中の着替えや必要品の調達</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自費サービス、サポート事業所の利用</li> <li>・病院や施設等と打合せ、体制を整える（知人等、社会福祉協議会の協力を仰ぐ）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・徘徊時の捜索</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族、友人、近隣住民等に捜索の協力を仰ぎ、その他の対応は警察等へ情報提供</li> <li>・捜索機器や見守りネットワークの活用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・代筆代読、書類作成、受取、郵便発送</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険外生活支援サービス、他の地域資源の利用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険以外の役所への手続き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険外生活支援サービス、他の地域資源の利用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・死後事務等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者等終身サポート事業者</li> <li>・（火葬を行う者がいない場合等）市町村等</li> </ul>

※このチラシは厚生労働省「ケアマネジメントに係る諸課題に関する検討会中間整理」（令和6年12月12日）を参考に作成しています。

## 令和7年度第4回在宅ケア推進地域連絡協議会 実施報告

### 1 背景

少子高齢化がますます進展する中で、必要な介護サービスを提供するためには、介護人材の確保・定着は重要な課題である。中でも、利用者や家族等からの心理的負担を軽減し、今いる人材が長く仕事を続けられる環境・体制づくりに取り組む必要がある。

### 2 目的

医療・介護の専門職が抱える悩みや不安を安全な場で共有し相互理解を深めることで、心理的な負担を軽減し、仕事へのモチベーションを維持する。また、同職種の横のつながり、顔の見える関係づくりの場とする。併せて、参加者の意見から現場の心理的負担の要因となる課題を把握し、介護の離職防止対策に活かす。

### 3 実施内容

・日時 令和7年11月25日（火曜日）14時00分～15時30分

・場所 半田市役所4階 大会議室

・テーマ 「医療・介護のお仕事 HOT 休憩室」

(1) はじめに

(2) 情報提供

・事前アンケート結果報告

半田市在宅医療・介護サポートセンター 上原 絵美子

・介護人材確保対策について

半田市高齢介護課 福祉主事 大崎 千尋

(3) グループワーク

①利用者本人または家族との関係での悩みごと

(休憩／リフレッシュタイム) コグニサイズ 健康課 保健師 榊原 麻子

・はんだ健康マイレージの紹介

②悩みごと、困りごと、うちではこう解決しました／今日の感想

(4) 発表

(5) 情報提供・連絡事項等

・令和7年度 介護従事者のメンタルヘルス研修について

### 4 参加状況 28名

【内 訳】

・薬剤師（4） ・看護師（2） ・居宅ケアマネジャー（8）

・施設ケアマネジャー（1） ・理学療法士（1） ・介護福祉士（2）

・相談員（2） ・管理者（3） ・その他（1） ・行政（2）

※※実施後アンケート結果については別紙1参照。

## 5 評価

### ○協議会全体について

- ・定員50名の募集に対し、28名の申し込みと当日参加者1名。当日欠席者により、職種別で5グループに分かれてワークを実施した。1グループあたり4～5名のため話がしやすく、悩みを共有しやすい雰囲気づくりができた。
- ・受付の混乱はなくスムーズに案内ができた。
- ・自分の意見を付箋に書き模造紙に貼ってもらう方法とした。初めは書いて貼ることができていたが、ワークが進むにつれ会話が弾み、付箋への書き込みは減っているように感じられた。話しながら書き込むことはむずかしい。
- ・テーマ・内容に興味があっても、在宅ケアの開催時間に参加できない業種・職域がある。

### ○内容について

- ・同職種・同業種でベテランと経験が浅い方、または管理者とスタッフが同じグループとして悩みを分かち合うことで、アドバイスを受けることができていた。また、お互いの立場の理解につながっていた。
- ・「利用者本人または家族との関係での悩みごと」というテーマでワークを行ったが、利用者や家族等からの要求や要望、支援者が本人と家族の間に挟まれて悩むケースなど、職種に限らず共通の困りごとがあった。
- ・困りごとに対する対応策について、一人で抱え込まず、多職種で連携する、事業所外で相談するといった意見を全体発表してもらうことができよかった。
- ・グループワークの間に健康課の保健師によるコグニサイズを実施した。「思った以上にできない」と言いながらも、参加者の笑い声が聞かれ楽しむ様子がみられたことから、リフレッシュを図ることができたと考える。
- ・今回の目的である不安や悩みを安全な場で共有すること、顔のみえる関係づくりについてはおおむね達成できたと考える。解決できなかった課題については、ヒアリング等を実施し発生要因について分析することで、対応策がみえてくる可能性がある。

## 6 所感

今回、医療・介護職の悩み・課題として挙げられた内容は、個人または事業所内で各要望に対しどのように対応するかの線引きのあいまいさに起因しているものが少なくないと感じた。単純に利用者と事業所間だけの問題ではなく、同職域で別の事業所間、他の職域間で発生する場合もあり、ある程度の共通理解が必要な内容もあると考える。これについては、対利用者への丁寧な説明に加え、それぞれの職域の業務内容の理解も必要になると考える。対象者に応じて、在宅ケアの場や職域を通じて適切な情報提供（現場で実際に管理業務を行う人からの事例報告等）を行い、理解促進と対応力の向上を図り、今いる人材が長く仕事を続けられる体制づくりを支援していく。

## 令和7年度地域密着型サービス部会 実施報告

## 1. 地域密着型サービス部会とは

地域密着型サービスの指定・運用に関することを協議する。

○地域密着型サービスとは、高齢者が認知症や要介護になっても、住み慣れた地域で出来る限り長く生活できるように、地域の実態に即したサービスが提供されるよう創設された介護サービスで、市町村により指定された事業者がサービスを提供し、その地域に住む住民が利用の対象となる。

## 2. 実施報告

(第1回)

日時：令和7年7月3日(木) 15時00分～15時30分

場所：半田市役所

内容：地域密着型サービス事業所(地域密着型通所介護)の新規指定について

対象：地域密着型通所介護「和温の刻」

結果：令和7年7月15日付指定

意見：2階へ続く階段について、利用者が階段昇降をして転倒・転落の事故につながる可能性が あるため、リスク軽減の措置を講ずること。

(第2回)

新規指定等の案件なし

(第3回)

日時：令和8年2月6日(金) 15時00分～15時30分

場所：半田市役所

内容：地域密着型サービス事業所(地域密着型通所介護)の新規指定について

対象：地域密着型通所介護「SPAいろ葉」

結果：令和8年5月1日付指定

条件：下記のとおり

- ・令和8年3月31日までに運営基準・人員基準を満たし、事業所の改装工事・什器搬入等を終えること。
- ・令和8年3月31日までに消防法等に則った設備になっているか、当該地域管轄消防署の確認・指導を受け、必要な改修等があればそれを終えること。
- ・令和8年4月1日付けで改めて必要書類を添付し、新規指定申請を行うこと。
- ・令和8年4月10日までに半田市福祉部高齢介護課職員による事業所実地確認を終えること。

## 「地域診断シート」について

日本福祉大学社会福祉学部

伊藤大介

### 1. 地域診断シートとは

別紙の「地域診断シート」は、データから見た各地域の強みや課題を整理したものである。形式は、日本老年学的評価研究（Japan Gerontological Evaluation Study：JAGES）が、「健康とくらしの調査」の結果を市町村にフィードバックする際の資料を参考にしている<sup>注1</sup>。

これのみで地域課題が明確になるわけではないが、地域包括支援センター職員の方などの体感と突き合わせながら検討することで、各地域の理解が深まると考えられる。

### 2. 使用したデータ

地域診断シートの作成にあたり使用したデータは、以下の4点である。

データ名	備考	2022 年度	2023 年度	2024 年度
半田市が提供するオープンデータ(人口)	半田市 HP から取得	○		
高齢者福祉・介護に関するアンケート調査*	半田市高齢介護課から受領	○		
要介護認定データ(認定結果等の一部)	半田市高齢介護課から受領	○		○
半田市包括支援センター相談対応記録	半田市包括支援センターから受領	○	○	○

\*詳細は、半田市が「半田市高齢者福祉・介護に関するアンケート調査結果報告書」としてまとめている。同調査では、半田市内に在住する要介護認定を受けていない高齢者から無作為抽出された3,600人に調査票が配布され、有効回答率は2,141人（59.4%）であった。

### 3. 地域診断シートの見方と留意点

- ① 各指標の内容は、別紙「半田市地域診断シート指標情報」に示した。
- ② 各指標は、当該学区の人口・世帯構成等の影響を含む結果である。例えば、要介護認定率は、後期高齢者や単身高齢者の多い学区は高くなりやすい。
- ③ 「高齢者福祉・介護に関するアンケート調査」（小学校区は判別不可）に合わせて、地域の単位は中学校区とした。ただし、「半田市包括支援センター相談対応記録」に基づく指標は、小学校区の結果も合わせて示した。

- ④ 指標の大分類の「強み」と「課題」は、便宜的な区別である。強み指標の値が低ければ課題、課題指標の値が低ければ強みと捉えることもできる。後述の「4.地域診断シートの主な所見」は、この点もふまえて整理している。
- ⑤ セル色の濃淡は、当該学区の半田市内における順位に基づく。「強み」指標は濃いほうが相対的に良好で、「課題」指標は濃いほうが相対的に不良とみなせる<sup>注2・注3</sup>。また、「相談対応」指標は、人数や回数が多い学区に絞って赤色で示した（中学校区は1位のみ、小学校区は1～3位）<sup>注3</sup>。
- ⑥ 「高齢者福祉・介護に関するアンケート調査」（下表 a）では、回答者に居住学区を答えてもらっているため実態と異なる可能性がある。「半田市が提供するオープンデータ(人口)」（下表 b）と比較すると、半田・成岩・青山中学校区の解離は比較的大きい。

	亀崎	乙川	半田	成岩	青山	無回答
a	12.3%	16.8%	42.4%	14.9%	10.5%	3.1%
b	11.6%	18.9%	25.7%	25.8%	18.0%	

#### 4. 地域診断シートの主な所見<sup>注4</sup>

##### 亀崎中学校区

- ・ **強み**：ボランティアなどの地域活動全般や町内会などの地縁組織に参加している人が多い。生活支援に関して協力意向のある人や、地域包括支援センターを相談先として考えている人も多い。
- ・ **課題**：低栄養などいくつかのリスク指標が不良であり、認定率は高いうえに増加幅も大きい。
- ・ **相談対応**：虐待のケースが多く、亀崎小学区では相談者数自体も多い。

##### 乙川中学校区

- ・ **強み**：町内会など地縁組織に参加している人や、地域活動への参加意向を持つ人が多い。かかりつけ医がいる人も多い。
- ・ **課題**：リスク指標のフレイルと運動機能低下が不良で、家族・友人以外の相談相手を持っている人は少ない。ただし、全体的には良好。
- ・ **相談対応**：横川小学校区で、ケアマネ支援のケースが多い。

##### 半田中学校区

- ・ **強み**：就労している人や友人にサポートを提供している人が多い。家族や友人以外に相談できる人がいないと答えた人も少ない。
- ・ **課題**：うつのほか、就労以外の参加系指標、サポートの受領、孤食、閉じこもりなどつながりに関する指標が不良であった。かかりつけ医・歯科医がいる人も少ない。
- ・ **相談対応**：相談者数・対応回数ともに多く、さくら小学校区では困難ケースも多い。

### 成岩中学校区

- **強み**：通いの場、ボランティア、スポーツグループに参加している人が多く、認知症への理解は良好で、若い人に自分から話しかける人も多い。
- **課題**：リスク指標は全体的に良好であるものの、本人または家族に認知症症状のある人は多い。要介護認定率が高めで、増加幅も比較的大きい。
- **相談対応**：対応回数が多いほか、成岩小学校区で権利擁護のケースが多い。

### 青山中学校区

- **強み**：趣味関係グループに参加している人や友人にサポートを提供している人が多く、かかりつけの歯科医師を持っている人も多い。
- **課題**：全体的に良好だが、孤食の人や手段的サポートを受けられない人は比較的多く、町内会などの地縁組織に参加している人は少ない。
- **相談対応**：認知症のケースが多く、板山小学校区では困難ケースや虐待ケースも多い。

注1: 「健康とくらしの調査」とは、高齢者を対象とする大規模疫学調査である。伊藤は、名古屋事務局の一員として、末端ながら JAGES に携わっている。

注2: 必要な人が要介護認定を受けること自体は「不良」ではないため、あくまで便宜的な表現となる。また、相談相手・意向に関する指標は、ニーズの有無や他の相談相手の有無などによってポジティブ／ネガティブの意味づけは変わる。

注3: 半田市内の学区間における相対的な位置づけである。**絶対値で見れば学区間の差が僅かな指標もある**ことに留意が必要である。

注4: 絶対値の差からすると、「良好／不良」や「多い／少ない」と述べるのは憚られる指標もあるが、表現の簡素化を優先した。

地域診断シート(地域単位：学区)

			中学校区														
指標の分類	No.	指標名	亀崎	乙川	半田					成岩			青山				
基本情報	1	高齢者人口：中学校区(人)	3,396	7,543	7,598					5,292			5,568				
	2	後期高齢者割合：中学校区(%)	56.7	51.2	54.5					55.0			53.5				
	3	アンケート回答者における後期高齢者割合(%)	44.7	43.1	39.2					34.8			35.0				
	4	単身者割合(%)	19.0	21.1	29.4					21.1			25.6				
強み	5	通いの場参加(%)	4.0	2.4	3.5					4.7			4.3				
	6	ボランティア参加(%)	19.3	12.9	9.6					14.9			10.1				
	7	スポーツグループ参加(%)	31.1	25.2	21.8					27.7			25.3				
	8	趣味関係グループ参加(%)	26.8	25.2	24.1					23.3			31.1				
	9	学習・教養サークル参加(%)	14.2	9.4	9.0					9.1			8.1				
	10	老人クラブ参加(%)	9.2	5.4	4.3					3.6			1.6				
	11	町内会・自治会参加(%)	32.7	24.4	21.1					18.5			14.1				
	12	就労(%)	28.7	31.1	34.1					32.5			33.2				
	13	地域活動参加意向あり<利用者>(%)	65.6	65.0	63.2					58.7			63.5				
	14	地域活動参加意向あり<企画・運営>(%)	41.5	45.0	41.9					38.2			42.3				
	15	生活支援への協力意向あり(%)	65.3	62.8	61.8					64.4			63.6				
	16	友人への情緒的サポート提供(%)	37.9	39.0	41.0					35.9			45.6				
	17	友人への手段的サポート提供(%)	7.7	3.5	8.3					5.1			5.1				
	18	認知症への理解あり(%)	49.6	50.9	51.7					51.8			50.0				
	19	若い人に話かける(%)	74.0	66.2	67.3					69.9			68.9				
	20	かかりつけ医師あり(%)	85.1	88.5	84.6					88.0			86.5				
	21	かかりつけ歯科医師あり(%)	76.7	76.6	71.1					76.4			83.3				
	22	包括・市役所への相談意向あり(%)	17.5	10.7	14.7					12.3			10.2				
	課題	リスク (要介護・生活課題深刻化等)	23	フレイル(%)	4.7	5.0	4.9					2.6			4.5		
24			運動機能低下(%)	9.6	10.7	9.4					6.8			7.7			
25			低栄養(%)	2.0	0.3	1.1					0.7			0.5			
26			口腔機能低下(%)	25.8	24.5	25.0					18.2			24.2			
27			閉じこもり(%)	2.7	3.7	4.2					0.9			1.8			
28			認知機能低下(%)	55.6	50.8	55.7					50.5			55.4			
29			認知症症状あり(%)	7.6	6.9	8.8					11.5			7.4			
30			うつ(%)	44.0	34.9	47.7					37.6			40.7			
31			主観的健康感(%)	20.2	18.7	18.9					18.3			19.0			
32			情緒的サポート受領なし(%)	5.1	5.8	10.2					7.7			6.3			
33			手段的サポート受領なし(%)	9.7	7.3	11.4					8.9			10.0			
34			友人・知人と会っていない(%)	15.2	17.0	20.0					15.4			13.9			
35			外出控え(%)	24.7	24.1	25.4					18.4			22.7			
36			孤食(%)	16.9	18.8	21.7					16.6			19.9			
37			家族や友人以外の相談相手なし(%)	56.5	60.9	56.3					56.7			58.9			
認定率			2022	38	要支援1～要介護5(%)	18.20	16.86	17.49					18.14			14.10	
				39	要支援1～2(%)	5.92	5.26	5.49					5.44			3.47	
		40		要介護1～5(%)	12.28	11.60	12.00					12.70			10.63		
		41		新規認定：要支援1～要介護5(%)	3.33	3.16	3.20					3.29			2.33		
		認定率 増減 2022 -24	42	要支援1～要介護5(ポイント)	+1.88	+0.27	+0.72					+1.06			+0.36		
			43	要支援1～2(ポイント)	+0.68	+0.05	+0.55					+0.21			+0.36		
			44	要介護1～5(ポイント)	+1.21	+0.21	+0.17					+0.85			±0.00		
			45	新規認定：要支援1～要介護5(ポイント)	+0.44	-0.04	+0.33					+0.13			+0.29		
相談 対応 (中学校区)		人数 回数	46	相談者数(人)	502	943	1,148					724			673		
			47	高齢者100人あたり相談者数(人)	14.8	12.5	15.1					13.7			12.1		
			48	延べ対応回数(回)	4,543	8,313	12,087					7,804			6,312		
			49	相談者一人あたり対応回数中央値(回) ※下段：四分位範囲	5 (2-14)	4 (1-11)	5 (2-15)					5 (2-15)			4 (1-13)		
			50	認知症に関する相談対応を含むケース(人) ※下段：相談者数における割合(%)	56 (11.2)	118 (12.5)	154 (13.4)					98 (13.5)			101 (15.0)		
		内容	51	権利擁護に関する相談対応を含むケース(人) ※下段：相談者数における割合(%)	24 (4.8)	58 (6.2)	58 (5.1)					42 (5.8)			33 (4.9)		
			52	虐待に関する相談対応を含むケース(人) ※下段：相談者数における割合(%)	13 (2.6)	15 (1.6)	16 (1.4)					13 (1.8)			11 (1.6)		
			53	困難事例にあたる相談対応を含むケース(人) ※下段：相談者数における割合(%)	41 (8.2)	76 (8.1)	108 (9.4)					62 (8.6)			62 (9.2)		
			54	ケアマネ支援に関する相談対応を含むケース(人) ※下段：相談者数における割合(%)	65 (12.9)	124 (13.1)	143 (12.5)					91 (12.6)			77 (11.4)		
						小学校区											
基本情報		55	高齢者人口：小学校区(人)	2,629	786	2,733	2,099	2,649	2,199	1,943	2,103	1,392	1,859	3,405	2,113	3,471	
		56	後期高齢者割合：小学校区(%)	56.1	53.1	50.0	52.9	46.0	51.9	53.8	56.1	42.5	54.0	51.9	51.9	51.0	
相談 対応 (小学校区)		人数 回数	57	相談者数(人)	404	98	368	285	290	314	300	327	207	276	448	292	441
			58	高齢者100人あたり相談者数(人)注：2022年度末人口ベース概算	15.4	12.5	13.5	13.6	10.9	14.3	15.4	15.5	14.9	14.8	13.2	11.0	12.7
	59		延べ対応回数(回)	3,814	729	2,975	2,602	2,736	3,239	3,249	3,258	2,341	2,969	4,835	2,125	4,187	
	60		相談者一人あたり対応回数中央値(回) ※下段：四分位範囲	5 (2-14)	4 (1-12)	3 (1-11)	4 (2-11)	4.5 (1-12)	4 (2-13)	5 (2-15)	4 (1-14)	6 (2-17)	5 (2-16)	6 (2-14)	4 (1-12)	4 (2-14)	
	内容	61	認知症に関する相談対応を含むケース(人) ※下段：相談者数における割合(%)	51 (12.6)	5 (5.1)	41 (11.1)	36 (12.6)	41 (14.1)	42 (13.4)	45 (15.0)	39 (11.9)	28 (13.5)	36 (13.0)	62 (13.8)	37 (15.9)	64 (14.5)	
		62	権利擁護に関する相談対応を含むケース(人) ※下段：相談者数における割合(%)	23 (5.7)	1 (1.0)	22 (6.0)	15 (5.3)	21 (7.2)	18 (5.7)	13 (4.3)	14 (4.3)	13 (6.3)	20 (7.2)	22 (4.9)	9 (3.9)	24 (5.4)	
		63	虐待に関する相談対応を含むケース(人) ※下段：相談者数における割合(%)	10 (2.5)	3 (3.1)	6 (1.6)	4 (1.4)	5 (1.7)	6 (1.9)	3 (1.0)	2 (0.6)	5 (2.4)	6 (2.2)	7 (1.6)	6 (2.6)	5 (1.1)	
		64	困難事例にあたる相談対応を含むケース(人) ※下段：相談者数における割合(%)	34 (8.4)	7 (7.1)	28 (7.6)	19 (6.7)	29 (10.0)	29 (9.2)	25 (8.3)	28 (8.6)	26 (12.6)	23 (8.3)	39 (8.7)	23 (9.9)	39 (8.8)	
		65	ケアマネ支援に関する相談対応を含むケース(人) ※下段：相談者数における割合(%)	48 (11.9)	17 (17.3)	47 (12.8)	34 (11.9)	43 (14.8)	33 (10.5)	41 (13.7)	38 (11.6)	31 (15.0)	35 (12.7)	56 (12.5)	18 (7.8)	59 (13.4)	

半田市地域診断シート指標情報

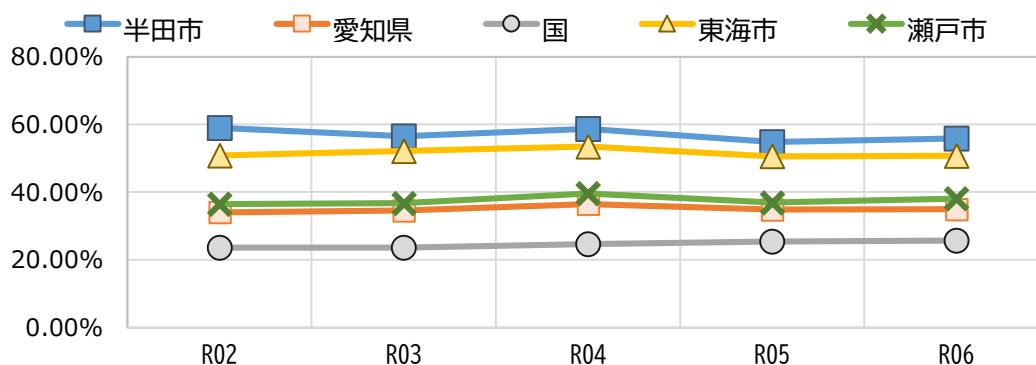
No.	指標名	指標の内容	使用したデータ	データの時期
1	高齢者人口：中学校区(人)	中学校区ごとの65歳以上の人口	半田市が提供するオープンデータ(人口)	2022年度末
2	後期高齢者割合：中学校区(%)	中学校区ごとの75歳以上の人の割合	半田市が提供するオープンデータ(人口)	2022年度末
3	アンケート回答者における後期高齢者割合(%)	「高齢者福祉・介護に関するアンケート調査」の有効回答における75歳以上の人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
4	単身者割合(%)	単身者の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
5	通いの場参加(%)	参加している人の割合(最低でも年数回以上の頻度で)	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
6	ボランティア参加(%)	参加している人の割合(最低でも年数回以上の頻度で)	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
7	スポーツグループ参加(%)	参加している人の割合(最低でも年数回以上の頻度で)	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
8	趣味関係グループ参加(%)	参加している人の割合(最低でも年数回以上の頻度で)	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
9	学習・教養サークル参加(%)	参加している人の割合(最低でも年数回以上の頻度で)	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
10	老人クラブ参加(%)	参加している人の割合(最低でも年数回以上の頻度で)	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
11	町内会・自治会参加(%)	参加している人の割合(最低でも年数回以上の頻度で)	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
12	就労(%)	収入のある仕事している人の割合(最低でも年数回以上の頻度で)	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
13	地域活動参加意向あり<利用者>(%)	地域住民の有志で健康づくりや趣味等のグループ活動する際に利用者として参加する意向のある人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
14	地域活動参加意向あり<企画・運営>(%)	地域住民の有志で健康づくりや趣味等のグループ活動する際に企画・運営役として参加する意向のある人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
15	生活支援への協力意向あり(%)	地域の人の生活支援(草取り、ゴミ出し、見守り、ちょっとした買い物など)に協力する意向のある人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
16	友人への情緒的サポート提供(%)	愚痴を聞いてあげる友人がいる人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
17	友人への手段的サポート提供(%)	看病などの世話をしてあげる友人がいる人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
18	認知症への理解あり(%)	認知症の人も地域活動に役割を持って参加したほうがいいと考えている人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
19	若い人に話かける(%)	自分から若い人に話しかけることがある人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
20	かかりつけ医師あり(%)	かかりつけの医師がいる人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
21	かかりつけ歯科医師あり(%)	かかりつけの歯科医師がいる人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
22	包括・市役所への相談意向あり(%)	家族や友人以外の相談先として地域包括支援センター・市役所を挙げた人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
23	フレイル(%)	基本チェックリストの「生活機能」20項目のうち10項目以上に該当した人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
24	運動機能低下(%)	基本チェックリストの「運動機能」5項目のうち3項目以上に該当した人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
25	低栄養(%)	基本チェックリストの「栄養」2項目のうち2項目とも該当した人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
26	口腔機能低下(%)	基本チェックリストの「口腔機能」3項目のうち2項目以上に該当した人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
27	閉じこもり(%)	外出頻度が週1回未満の人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
28	認知機能低下(%)	基本チェックリストの「認知機能」3項目のうち1項目以上に該当した人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
29	認知症症状あり(%)	本人または家族に認知症の症状があると回答した人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
30	うつ(%)	うつに関する2つの設問(ゆううつな気持ち・興味がわかない)どちらか1つ以上で該当した人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
31	主観的健康感(%)	健康状態について「あまりよくない」または「よくない」と回答した人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
32	情緒的サポート受領なし(%)	愚痴を聞いてくれる人が誰もいない人の割合(家族・友人など相手の属性問わず)	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
33	手段的サポート受領なし(%)	看病などの世話をしてくれる人が誰もいない人の割合(家族・友人など相手の属性問わず)	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
34	友人・知人と会っていない(%)	1か月以内であった友人・知人の人数を0人と答えた人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
35	外出控え(%)	外出を控えていると答えた人の割合(理由で多いのは「足などの痛み」や「外での楽しみがない」)	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
36	孤食(%)	誰かと食事をする機会が「年に何度か」または「ほとんどない」と答えた人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
37	家族や友人以外の相談相手なし(%)	家族や友人以外で相談できる人はいないと答えた人の割合	高齢者福祉・介護に関するアンケート調査	2022年11～12月調査実施
38	要支援1～要介護5(%)	前期高齢者における要支援1～要介護5の認定を受けている人の数を前期高齢者人口で除した割合	要介護認定データ(認定結果等の一部)	2022年度末時点
39	要支援1～2(%)	前期高齢者における要支援1～2の認定を受けている人の数を前期高齢者人口で除した割合	要介護認定データ(認定結果等の一部)	2022年度末時点
40	要介護1～5(%)	前期高齢者における要支援1～2の認定を受けている人の数を前期高齢者人口で除した割合	要介護認定データ(認定結果等の一部)	2022年度末時点
41	新規認定：要支援1～要介護5(%)	前期高齢者における新規に要支援1～要介護5の認定を受けた人の数を前期高齢者人口で除した割合	要介護認定データ(認定結果等の一部)	2022年度末時点
42	要支援1～要介護5(%ポイント)	上記(No.38)の2022年度末時点と2024年度末時点の差	要介護認定データ(認定結果等の一部)	2022年度末時点・2024年度末時点
43	要支援1～2(%ポイント)	上記(No.39)の2022年度末時点と2024年度末時点の差	要介護認定データ(認定結果等の一部)	2022年度末時点・2024年度末時点
44	要介護1～5(%ポイント)	上記(No.40)の2022年度末時点と2024年度末時点の差	要介護認定データ(認定結果等の一部)	2022年度末時点・2024年度末時点
45	新規認定：要支援1～要介護5(%ポイント)	上記(No.41)の2022年度末時点と2024年度末時点の差	要介護認定データ(認定結果等の一部)	2022年度末時点・2024年度末時点
46	相談者数(人)	相談対応したケース数(実人数)	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分
47	高齢者100人あたり相談者数(人)	高齢者人口(2022年度末)を分母とする相談対応したケース数の割合(注：2022年度末人口ベースの概算)	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分
48	延べ対応回数(回)	相談対応した全ケースの相談対応の延べ回数の合計	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分
49	相談者一人あたり対応回数中央値(回)	相談者一人あたりの対応回数の中央値と四分位範囲(中央値を中心とする上下25%=全体の50%がこの範囲内に収まる)	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分
50	認知症に関する相談対応を含むケース(人)	認知症に関する相談対応をしたケース数(実人数)と相談者数を分母とする同ケース数の割合	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分
51	権利擁護に関する相談対応を含むケース(人)	権利擁護に関する相談対応をしたケース数(実人数)と相談者数を分母とする同ケース数の割合	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分
52	虐待に関する相談や対応含むケース(人)	虐待に関する相談対応をしたケース数(実人数)と相談者数を分母とする同ケース数の割合	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分
53	困難事例にあたる相談対応を含むケース(人)	困難事例にあたる相談対応をしたケース数(実人数)と相談者数を分母とする同ケース数の割合	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分
54	ケアマネ支援に関する相談対応を含むケース(人)	ケアマネ支援に関する相談対応をしたケース数(実人数)と相談者数を分母とする同ケース数の割合	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分
55	高齢者人口：小学校区(人)	小学校区ごとの65歳以上の人口	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分
56	後期高齢者割合：小学校区(%)	小学校区ごとの75歳以上の人の割合	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分
57～65	No.46～54の小学校区版	No.46～54(地域単位：中学校区)の小学校区版	半田市包括支援センター相談対応記録	2022～2024年度分

## 健診結果からみる高齢者の健康状況

※出典：KDB（国保データベース）

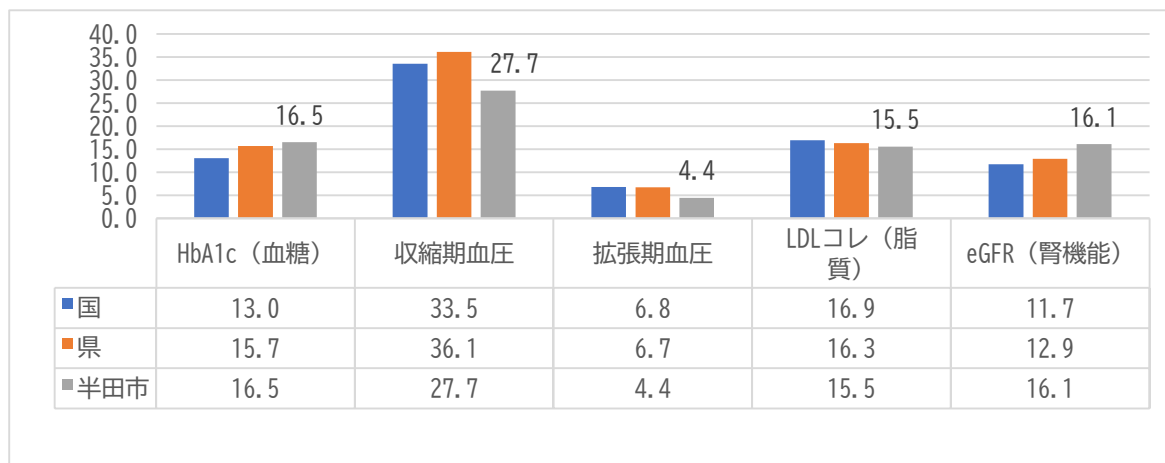
## 1. 後期高齢者医療制度介入者健診受診率（加入者：概ね75歳以上の市民）

	R02	R03	R04	R05	R06
半田市	58.97%	56.50%	58.68%	54.77%	55.79%
愛知県	34.01%	34.57%	36.47%	34.78%	34.87%
国	23.59%	23.59%	24.59%	25.32%	25.64%
東海市	50.78%	52.08%	53.46%	50.57%	50.67%
瀬戸市	36.44%	36.70%	39.60%	36.89%	38.06%



## 2. 健診結果について（令和6年度健診データを利用）

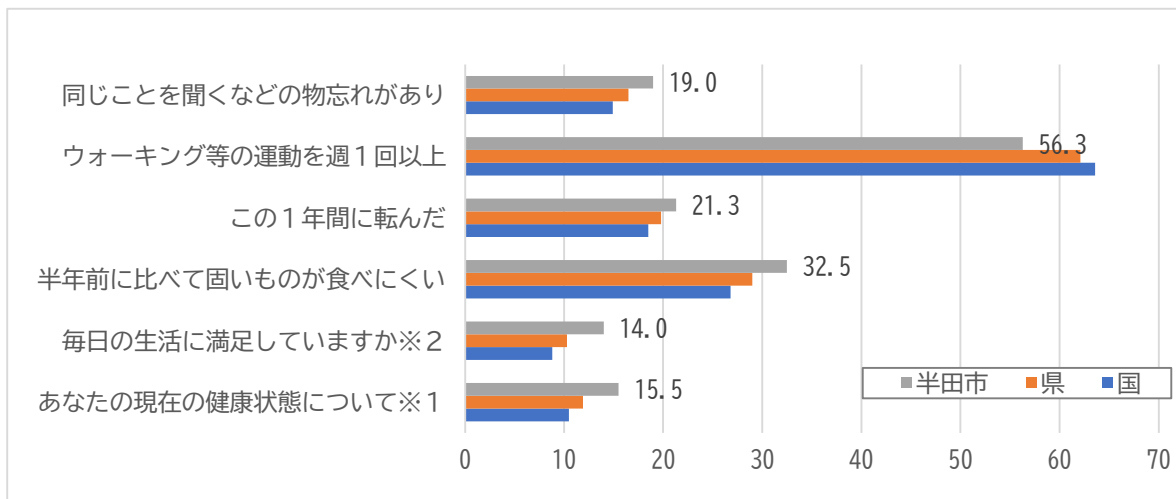
## (1) 有所見者割合



## (2) 生活習慣病受診勧奨判定値のうち重症度の高いレベルの者の割合 (%)

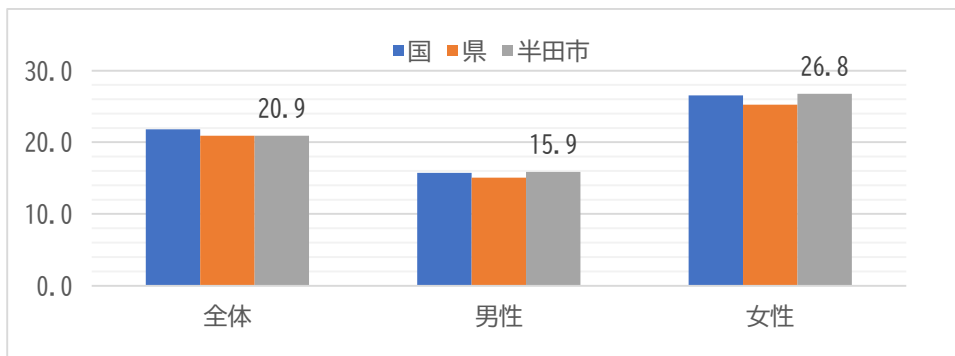


(3) 健診受診者の問診結果 (%) ※一部抜粋

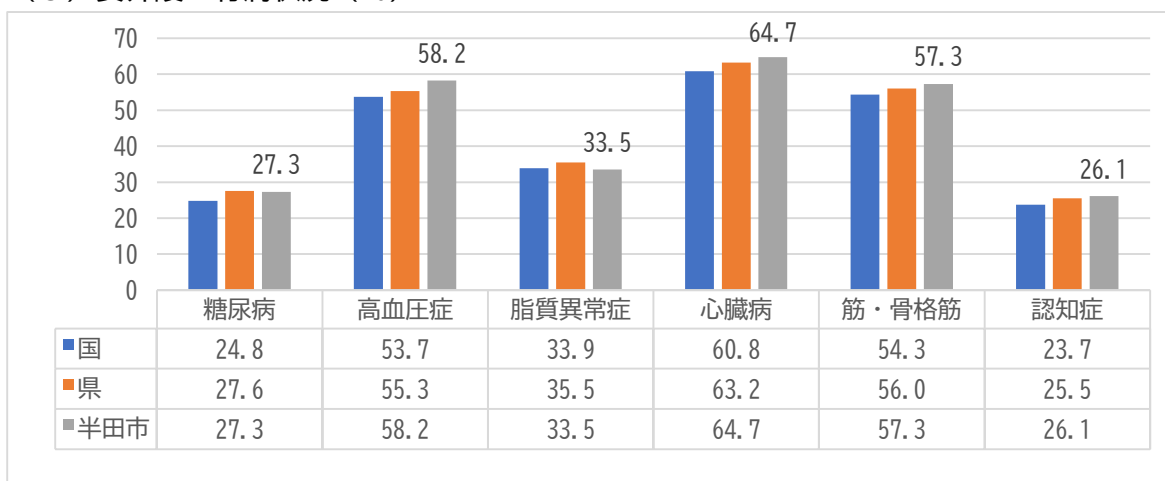


※1：「あまりよくない」「よくない」と回答した割合、※2：「やや不満」「不満」と回答した割合

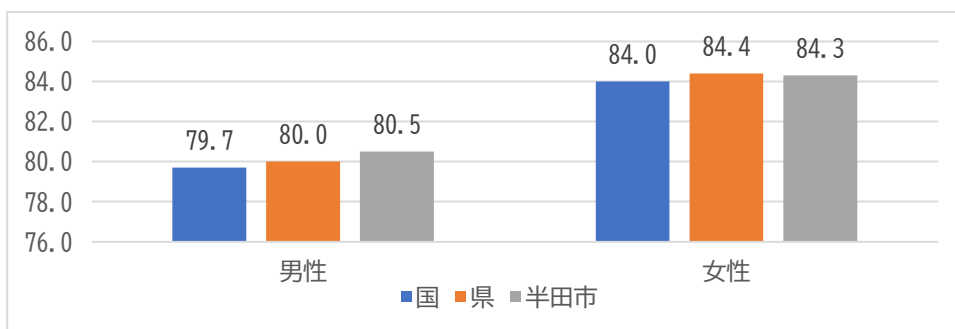
(4) 低栄養傾向の状況 (%) (条件：BMI ≤ 20)



(5) 要介護の有病状況 (%)



(6) 平均自立期間 (日常生活が自立し、要介護2以上になるまでの平均的期間のこと)



## 令和7年度「高齢者実態調査」実施報告

高齢者実態調査は、介護保険事業計画において定める目標値の達成状況等の検証を通じ、一般介護予防事業を含め、地域づくりの観点から総合事業全体を評価するとともに、第10期介護保険事業計画策定に向けた根拠資料を得ることを目的に、国が示す「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」に基づき、下記のとおり実施しました。集計及び分析結果については、令和8年度第1回介護保険運営協議会にて報告します。

## 記

## 1. 調査対象者及び調査方法

対 象 者：要介護認定を受けていない65歳以上で在宅生活している方  
4,000人

調査方法：郵送にて発送、郵送及びWEBにて回答

## 2. 調査項目

- ・家族や生活状況について
- ・からだを動かすことについて
- ・食べることについて
- ・毎日の生活について
- ・地域での活動について など

## 3. 調査日程

令和7年11月中旬～12月中旬	アンケート調査
令和8年1月～3月	データ入力・分析

## 4. 実施状況

回 答 数：2,879件（郵送：2,585件、WEB：294件）

回 収 率：71.98%

〈参考：令和4年度実施状況〉

実施期間：令和4年11月～3月

対 象 者：要介護認定を受けていない65歳以上で在宅生活している方

調査方法：郵送にて発送、郵送にて返信

回 答 率：59.4%（2,146件）

## 令和7年度「在宅介護実態調査」実施報告

在宅介護実施調査は、第10期介護保険事業計画の策定において、これまでの「地域包括ケアシステムの構築」という観点に加え、「介護離職をなくしていくためにはどのようなサービスが必要か」といった観点も盛り込むため「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的として、下記のとおり実施しています。

調査結果の集計及び分析結果については、令和8年度第1回介護保険運営協議会にて報告します。

### 1. 調査対象者および調査方法

対 象 者：要介護認定を受けていて、在宅で生活している方およびその介護者  
約600件

調査方法：認定調査員による聞き取り調査

### 2. 調査項目

- ・ 家族や親族からの介護の頻度について
- ・ 主な介護者について
- ・ 主な介護者が行っている介護について
- ・ 介護を主な理由とした離職、転職について
- ・ 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて など

### 3. 調査日程

令和7年11月上旬～令和8年4月上旬 アンケート調査、データ入力  
令和8年4月 データ分析

### 4. 実施状況

実施件数：383件（令和8年2月末現在）

#### （令和4年度実施状況）

調査機関：令和4年11月～令和5年3月

対 象 者：要介護認定を受けていて、在宅で生活している方およびその介護者

調査方法：認定調査員による聞き取り調査

実 施 数：592件